

3 ブラジルってどんな国？

《年表を見てみよう》

	日本	ブラジル
1500	室町時代	ポルトガル人による「ブラジル発見」
1538		ブラジルに最初のアフリカの黒人奴隷が到着
1549		ポルトガルから初代ブラジル総督が首府サルバドールに着任
1570		砂糖産業が盛んになり、労働力としてアフリカ奴隷の流入が増加
1690	江戸時代	ミナスジェライス地方で金が発見され、ポルトガルへ送られる
1763		首府がサルバドールからリオへ移転
1822		ポルトガル王室皇太子によるブラジル帝国独立宣言
1849		ブラジルの南部にドイツ人移民流入
1888	明治時代	奴隷制廃止
1889		サンパウロ州のコーヒー農園にヨーロッパ（主にイタリア）移民流入 共和革命により王政廃止。現在の連邦共和国の礎が築かれる
1908		「笠戸丸」ブラジルへの日本人移民開始
1931	昭和	独立100周年を記念しリオにキリスト像を建設
1942		ドイツ、イタリアに対して宣戦布告。日本との国交断絶。 世界トップレベルの資源開発会社「VALE（ヴァーレ）」設立
1946		第2次大戦後、国民の要求により民主憲法が発布
1952		サンフランシスコ平和条約発効、日本との国交回復
1953		石油公社「PETROBRAS（ペトロbras）」設立 戦後初の日本人移民到着
1960		リオからブラジリアに遷都
1964		軍事独裁開始
1969		世界第3位の航空製造会社EMBRAER（エンブラエル）設立
1973		日本から最後の移民船到着
1975		エタノールを燃料とする自動車生産が活発化
1985		文民政権復活
1988		新憲法「市民の憲法」発布
1992		平成
2002	サッカーワールドカップ日韓共催大会で5回目の優勝	
2008	日伯移民百周年	

※この年表では、本パネル展に関連する事柄を中心に、16世紀から現在に至るまでの、特に重要と思われるブラジルの歴史を取り上げています。